

# 地域活性化を考える

～町おこし、村おこしの事例と提言～

開催日：2023年10月26日（木）13：30～16：30

開催場所：勝永六番町ビル 1階 会議室 東京都千代田区六番町6 Tel(03)5210-2561  
<https://www.mkn.or.jp/company.html#map>

## 《プログラム》

(13:30～14:50)

創造生産性を上げよう！ ～賑わいの量産～

きづきアーキテクト株式会社 代表取締役 長島 聡

早稲田大学で工学博士を取得後、「ローランド・ベルガー」に25年在籍、製造業を中心に500を超えるプロジェクトを遂行、日本代表、グローバル共同代表を務める。2020年、ものづくりと文化を柱に、賑わいを量産する会社「きづきアーキテクト」を設立、異分野の掛け合わせで新たな価値を生み出すことに挑戦している。経済産業省産業構造審議会GIプロジェクトWG委員、慶應義塾大学大学院SDM特任教授、ファクトリーサイエンティスト協会理事、ソミックランスフォーメーション社外取締役、由紀ホールディングス社外取締役、リンカーズ社外取締役、エイシング社外取締役、米Devices-Unlimited社外取締役、オーツァー・パートナーズ社外取締役などを兼務。

(15:00～16:30)

農村集落消滅にかわる第三の道 – 新規参入者による放牧と地域ビジネス –  
地域再生マネージャー、実務家研究者 斉藤 俊幸

1955年、東京都生まれ 東京工業大学理工学部附属工業高等学校建築学科卒業、芝浦工業大学工学部建築工学科卒業、高知工科大学大学院博士後期課程社会人特別コース修了、博士（学術）、地域活性化学会理事（第7期）。平成19年度地域づくり総務大臣表彰を受賞。キルギス共和国インククリ地域一村一品事業で第12回JICA理事長表彰を受賞。コスタリカ工業振興計画（米州開発銀行）やインドネシア中小企業クラスター振興計画（JICA）に参加。日本農業賞食の架け橋部門特別賞を受賞した合同会社ねっか起業支援（福島県只見町）等の手がけたプロジェクトの国の受賞多数。初代地域活性化伝道師（内閣府国務大臣室任命、最初の10名）、初代地域力創造アドバイザー（総務大臣室任命、最初の10名）、初代地域再生マネージャー（総務省ふるさと財団）等に就任した。地方創生を支える外部人材の先駆的存在である。6次産業化委員会（内閣府、農水省）、農福連携委員会（農水省、厚生労働省）、有人国境離島委員会（内閣府、国土交通省）などの委員を歴任。近年は総務省地域活性化センターシニアフェローに就任して後進の指導にあたっている。

◆参加費：開かれたものづくり研究会・地域スクール連絡会会員：参加費無料（要事前予約）

一般参加：1名につき 29,700円（消費税込み）

MKN会員：1名につき 15,400円（必ず会員番号をご記入ください。）



## ◆申込み方法：

◆開かれたものづくり研究会、地域ものづくりスクール連絡会会員の方は、別途お送りするご案内メールへの返信にて参加、不参加をご連絡ください。裏面申込書でお申し込みされますと一般有料参加となります。ご注意ください。

◆一般参加ご希望の方、MKN会員は、裏面の申込書に必要事項をご記入の上、郵送またはファクシミリでご送信ください。

Webサイト [https://mkn.or.jp/Seminar\\_form.html](https://mkn.or.jp/Seminar_form.html) から、お申し込みいただけます。

◆会員以外の方には、スポット参加請求書を郵送いたしますので事前に銀行振込をお願いいたします。

◆定員30名、スポット参加は先着順に受け付けます。会員の方が優先となりますので、満員の際はご容赦ください。